

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	ひぬまきっず		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 5日		令和7年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 5日		令和7年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児やご家族の状況にあわせて通所サービスを利用できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日や長期休暇のみの利用や延長, 日中一時支援を組み合わせ, 生活にあわせて利用ができるようにしている。 ・入所施設と連携して短期入所サービスを併用できるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の状況を維持していく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児が通所を楽しみにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・得意なことや楽しみの中で考え, 成長していけるように活動内容やプログラムを組み立てている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現活動(絵画, 造形, 音楽, ダンス等)の充実を図っていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の他の事業所と連携して, 将来に向けての自立活動を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を見通して, 必要な力をつけることを目指している。 ・長期休暇時に成人事業所での体験活動を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入所施設と合同で活動プログラムを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活状況の報告の際, 保護者とのコミュニケーションを取っていた。 ・療育の現場に人員を優先していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談日を設け, 面談の機会を設定していく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム活動を見ていただく機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子分離での活動のため, 見ていただく機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリー参観を行い, 活動の様子を見ていただく機会を作る。 ・マチコミにて活動の様子を閲覧できるようにしていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者・きょうだいに対しての支援についての機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者個別の相談は丁寧に対応しているが, 保護者同士の交流が継続する支援までは, 至っていない。 ・きょうだいへの取り組みは, 行ってこなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のご意見も取り入れながら, 立案していく。